

井原山～雷山～低山でまさかの8時間～

【報 告 者】K 出

【日 時】2017年7月23日

【天 候】晴れのち曇り

【参 加 者】E 入、K 出

《コースタイム》

9時キトク橋→林道を經由し10時洗谷登山口→12時稜線へ→12時40分944mピーク→13時10分雷山山頂→14時45分井原山山頂→15時40分頃オオキツネノカミソリ群生地→16時25分瑞梅寺川源流→16時45分アンノ滝→17時25分下山

《 報 告 》

暑い夏が始まり、虫も多いこの時期に日帰りで行ける山…ということで花見がてら井原山に登ってきました。未踏の洗谷ルート(E入さんは去年の地図読み講習で一度行ったことがあるそうですが)を選択し、さらに雷山まで足を延ばすという欲張りな計画をたて、いざスタート。

当日は快晴で、9時前にキトク橋に着くと、オオキツネノカミソリ目当てのハイカーが多く、駐車場は満車でした。手前の路上に車を止め、見違えるようにきれいになったトイレに寄って、9時に行動を開始しました。しかしうっかり、というか間違っ、始めから洗谷登山口に回るのではなく、アンノ滝コースに入って林道を經由してしまい、洗谷登山口まで1時間もかかってしまいました。気を取り直して10時に洗谷登山口を出発しました。洗谷ルートは沢沿いで絶えず涼しい風がそよぎ、虫も思ったより少なく大変快適でした。テープや踏み跡もしっかりあったため(地図も見ず)ずんずん進みました。後方でE入さんが地図読みを頑張っていました、分かりづらいところはケルンをあてにしてしまったところも…。そして途中雷山側に道を逸れてしまい(ただしこれは今考えるとともともと雷山に行くつもりだったし結果オーライだったような気もしなくはない)、後半はかなり道が荒れていました。最後はぼろぼろのロープをつかんで無理やり稜線へ到達。その後は縦走路を淡々と進み、13時10分ようやく雷山山頂に到着しました。ひとごちついて、おにぎりやゆで卵を食べて体力を回復し、縦走路を井原山へ戻りました。この時点で15時前と予定よりかなり遅れていたのですが、そもそも花見にきたんだよね、という当初の目的を確認し、最悪ヘッデンが必要になってでも花見は敢行しようと誓い合い(大げさ)、水無谷ルートから下山を開始しました。

オオキツネノカミソリ群生地



40分ほど歩くと、ぼつぼつと、念願の、あの不思議な形をしたオレンジの花が姿を見せ始めました。全体的には5部咲きくらいでしたが、群生しているところもあり、十分に満足できました。心ゆくまでお花を撮影した後水無谷ルートから水無林間歩道へ入りました。瑞梅寺川源流のところで道を見失い、10分ほど藪を漕ごうとしたり、沢沿いに降りようとしたり右往左

往してしまいました。基本に立ち返ろう、ということで分岐部（小さい道標があります）まで戻ってみると、何のことはなく反対側に道は続いていました。薄暗くなり始めた時間帯での道迷いが一番こたえましたが、その後は粛々と下山し、アンノ滝を鑑賞後17時25分に無事キトク橋に到着しました。朝はあんなにたくさんの車が駐車されていたのに、さすがにこの時間は私たちの車しか残っていませんでした…。

よくいえば8時間歩ける脚力を確認できたともいえる今回の山行。しかしやはりルーファイ能力の未熟さを改めて痛感しました。初見でも道に迷わない山の達人を目標に今後も経験を積んできたいと思います。（…と言いつつ道を迷いながら延々歩くのも割と好きなので、ビバーク能力を高める努力も並行して行っていききたいと思います）



瑞梅寺川源流道迷いに気づき、戻っているところ